

道路の損傷、AIが自動で点検

ニチレキ株式会社と公民連携で実証実験

市は、延長約1,000kmを超える管理道路の舗装の点検・補修をより効率的に行うため、ニチレキ株式会社(本社:東京都千代田区九段北4-3-29)と連携し、同社の新技術を用いて舗装の損傷状況を自動で計測・解析する舗装調査の実証実験を令和7年6月13日から10月31日まで実施する。

この新技術は、スマートフォンを車両に取り付けて走行することにより、道路のひび割れや轍(わだち)掘れを自動で計測し、AIにより損傷状況を解析できるもの。調査結果をリアルタイムで取得できるとともに、同社からより安価で効果的に補修する方法の提案も受けられ、調査費用を従来の約1/4に削減することが見込める。

実証実験を通じて、市は、補修が必要な箇所をより早期に発見し、道路舗装の長寿命化と安心・安全に通行できる道路の効率的な管理に取り組む。

◎写真あり

★「枚方市公民連携プラットフォーム」を通じてニチレキ株式会社と連携協定を締結

- ・市では、延長約1,000kmの道路の維持管理を行っており、特に劣化が進みやすい道路舗装の点検・補修には多額の費用と時間を要している。
- ・この課題の解決をめざして、民間企業と本市の対話の窓口として設置している「公民連携プラットフォーム」を通じて協力企業を募集したところ、ニチレキ株式会社から提案があり、今回の連携協定締結に至った。

★スマートフォンによる道路点検DXシステム<GLOCALEYEZ>

- ・同社のスマートフォンによる道路点検DXシステムは、一般財団法人土木研究センターの性能確認証書を車両搭載機器型で初めて取得しており、簡易に計測・AI解析を行えることから、従来の道路調査に比べて費用を1/4に削減することが見込めるほか、計測から結果の取得までが迅速であり、工期の短縮やデータ解析の効率化など、道路維持管理のDX化が見込める。
- ・本実証実験を通して、損傷箇所の進行をより正確に把握できることから、予防保全型補修の推進が期待できる。



【お問い合わせ】 土木部 道路河川補修課 (☎: 841-1476 FAX: 841-3830)